

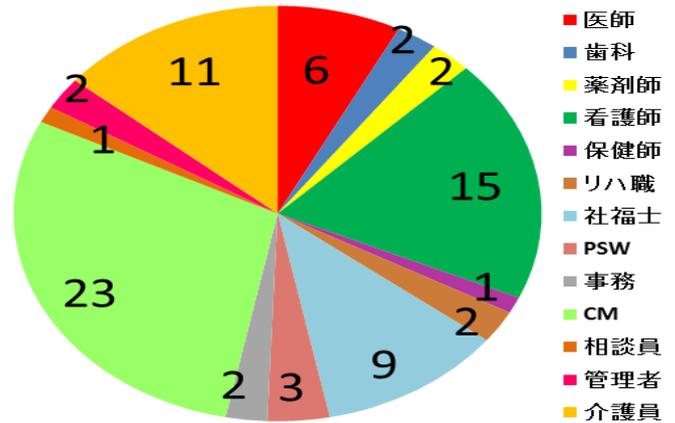
第2回地域の医療・介護職種による相互研修（交流）会ご報告

日時：平成30年1月31日（水） 18:30～20:30
会場：石巻赤十字病院 災害医療研修センター 講堂

<プログラム>

- ★開会挨拶
桃生郡医師会 会員 医師 栗原 洋志 様
- ★肺炎ネットワークについて
石巻赤十字病院 副院長 矢内 勝 様
- ★【情報交換・交流会】
第1部 楽しく！チームビルディング体験！！
第2部 【グループワーク】
そうか！なるほど！
～ロールプレイで他職種体験～
- ★閉会挨拶
石巻歯科医師会 理事 木村 文洋 様

<参加者内訳>
医療職 33名、介護職 46名 計79名

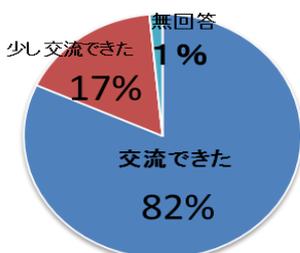


<参加風景>

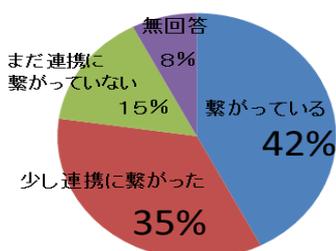


<アンケート結果(n=66)>

他職種と交流できたか



研修を機に連携に繋がっているか



- グループでの共同作業やロールプレイを行うアクティブな研修を通じ、連携の大切さを感じました。(地域包括支援センター:看護師)
- ロールプレイで別な職種の気持ちになるのは楽しい。(薬剤師)
- ロールプレイを通して、MSWは事前の調整も必要なので大変な仕事と思った。(医師)
- 今後、在宅で最期を迎える方が増えてくると思うので、チームで一人の方と向き合っていかなければいけないと改めて思いました。とても良い研修会でした。(診療所:看護師)
- グループの中で、話し合う事で一つの事をみんなでやりとげる達成感を得ることができ、楽しく学ぶことができました。(居宅介護支援事業所:主任ケアマネジャー)
- 他職種の役割やその職種だから感じるジレンマを知ることができた。(MSW)
- 他職種の様々な視点の違いを感じました。他職種の良い視点をまとめてより良いケアマネジメントにつなげたいです。(介護職)
- 職種は違っても、対象の方の願いをかなえたいと思う気持ちは同じなのだと感じました。研修内容が楽しく、皆さんと協力し合わなければならない設定になっており、スーツと連携ができました。(居宅介護支援事業所:ケアマネジャー)